八丈　高等学校 令和８年度（２学年用） 教科　人間と社会　科目 人間と社会

教　科：　人間と社会　　科　目：　人間と社会　　単位数：　1　単位

対象学年組：第　2 学年　　１組

教科担当者：

使用教科書：（ 人間としての在り方生き方に関する教科「人間と社会」 ）

教科　人間と社会　　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】　様々な価値や考え方があるという多様性の理解や他者と共同することの意義を理解する。

【思考力、判断力、表現力等】　一面的な考察から多面的・多角的に考察し、自他の考え方や調べた知識等を他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　問いや課題を見付け、学習に主体的に取り組もうとする姿勢を養う。

科目　人間と社会　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
様々な価値や考え方があるという多様性の理解や他者と共同することの意義を理解する。	一面的な考察から多面的・多角的に考察し、自他の考え方や調べた知識等を他者に伝える力を養う。	問いや課題を見付け、学習に主体的に取り組もうとする姿勢を養う。

	単元の具体的指導目標	指導事項・内容	評価基準(3観点)	知	思	態	配当時数
1学期	「相互理解」「思いやり」の道徳的価値を理解し、よりよい人間関係を築く方法を学ぶ。	人間関係を築く 共感的話の聞き方、安心感・信頼感を与える方法 ミラーリング、マッチング等	【知識・技能】 「人間関係」や「コミュニケーション」について自分の考えを具体的に説明することができる。 【思考・判断・表現】 多様な価値観が存在することを体験的に学び、相手の考えを理解し、他者の価値観を尊重できるようになる。	○	○		4
	さまざまな職業を知ることで、自己の進路に関心をもつ。	働くことの意義 tobiraプロジェクト ・獣医師 ・ダイビングインストラクター ・歌手 ・旅館経営者 ・車掌	【知識・技能】 働くことの意義について理解し、自己の在り方や生き方と関連付けて課題解決を図る。 【学びに向かう態度・人間性等】 一人一人が集団の中での自己の役割を理解することについて主体的に取り組もうとしている。	○		○	6
	「社会参画、公共の精神」の道徳的価値を理解し、主権者・成年として主体的に社会参画することについて考える。	主権者・成年としての権利と責任 八丈町長の視点から、八丈島の魅力や改革を発信するプレゼンテーションを作成し発表する。	【知識・技能】 「国を動かす主権をもつこと」「成年になること」について理解する。 【思考・判断・表現】 「社会参画。公共の精神」について生徒が自らの情報を整理・分析したものを発表したり、討論したりする。	○	○		6
	AEDを使用した心肺蘇生法や応急処置の実習を通して、防災や救援活動について学び、自助、公助、共助について理解を深める。	支えあう社会 心肺蘇生法学習 （消防と連携）	【知識・技能】 心肺蘇生法の手順について説明することができる。 【思考・判断・表現】 心肺蘇生法や応急手当について習得した知識や技能を基に事故に繋がる危険を予測し回避する方法を討論する。	○	○		5
2学期	コミュニケーション体験プログラムを通じて「他者理解、他者との協働」に必要な能力を身に付けることによりキャリア教育の充実を図る。	人間関係を築く 自己理解、他者理解、自己受容についてワークを行う。	【知識・技能】 「人間関係」や「コミュニケーション」について自分の考えを具体的に説明することができる。 【思考・判断・表現】 多様な価値観が存在することを体験的に学び、相手の考えを理解し、他者の価値観を尊重できるようになる。	○	○		4
	身近なお金の収支を理解し、今後の将来設計を具体的に考え、お金についての理解を図る。	お金の意義 収支の管理、ライフプランニング	【知識・技能】 ライフプランを描き、ライフイベントとお金との関連について理解する。 【学びに向かう態度・人間性等】 ライフプランの作成について主体的に取り組もうとしている。	○		○	2
	安全を確保しリスクを減らす護身術の講習を通して、危機回避能力を養う。	支えあう社会 護身術 （警察と連携）	【知識・技能】 様々な護身術の手順について説明することができる。 【思考・判断・表現】 護身術について習得した知識や技能を基に危険を予測し回避する方法を討論する。	○	○		4
3学期	八丈島に関する課題を探究し、主体的に地域社会に関わる態度を身につけ課題解決を図る。	地域社会を築く 八丈探究を行い、課題解決のための手立てについてプレゼンテーションを行う。	【知識・技能】 八丈島で地域貢献活動をする人々の活動内容を具体的に考察し、地域活性化について理解する。 【思考・判断・表現】 八丈島の課題を自ら見いだし解決に向けて話し合ったり考えたことを発表する。 【学びに向かう態度・人間性等】 地域貢献活動について主体的に取り組もうとしている。	○	○	○	8 合計 39